

## 2009MHC 登山講習 内田良平山岳写真教室、新緑の上高地と残雪の穂高岳

5/30AM8:00、上高地アルペンホテルに6名全員が集合し、内田良平さんを講師に写真教室の講習が始まった。小1時間程、ホテル2Fの会議室で机上講習の後、AM9:30カメラ機材を担って河童橋へ向う。

上空は曇天模様。稜線に雲が漂う。河童橋周辺から小梨平を経て、左岸沿いに明神へ向う。道沿いに咲く花々と木々の新緑、梓川清流と山岳風景の撮影ポイントの指導を受ける。



ホテル2Fの会議室で机上講習



珍しい梓川に映る焼岳



小梨に咲くエゾムラサキ



唐松林と六百山



河童橋畔の参加者



新緑の上高地と残雪の穂高岳



明神と薄紅シャクナゲ

明神で昼食を摂り、森林帯を進む。徳本峠への分岐を過ぎると、桃色のシャクナゲが山腹を覆うように咲き、道端には、白花のニリンソウが一面に広がる。その中に大きな葉を広げるサンカヨウ、エンレイソウ、葉が特徴的なツバメオモトの春の花々が、今を盛りのごとく咲いている。梓川畔の河原に出て明神岳、前穂高岳の岩峰を仰ぐと、深い霧雲の中に見え隠れしている。PM2:30林の中の徳沢ロッジに到着。泊する。



霧に煙る前穂高岳 3090m



白花咲かずオオカメノキ



徳沢のニリンソウを撮影をする

夜、室内で内田さんのスライド作品や、今日参加者の撮影した作品をパソコンを使用し、構図の撮り方等の指導を受ける。5/31 雨本降りの朝を迎える。思案の後撮影を諦め、予定を変更して、AM8:00 明神へ向う。明神から右岸へ渡り、嘉門次小屋の囲炉裏端で岩魚の塩焼きを賞味する。休憩後、右岸沿いの木道を辿り、PM1:00 上高地へ無事帰還する。ホテルで昼食後、沢渡を經由して、PM4:00 松本駅で最終解散とした。



雨本降りの徳沢の梓川畔



雨量を増して流れる梓川



嘉門次小屋囲炉裏端の岩魚の塩焼

曇天と本降りの2日間、天候に恵まれなかったとはいえ、新鮮な撮影技術を学んだ写真教室だった。